

2017年6月

Drupal Global Training Day

株式会社時空

代表取締役 阿部 諒馬

あべ りょうま
阿部 諒馬

宮城県仙台市出身

2013年：会津大学卒業（コンピュータ理工学部&学科）

2013年：某マザーズ上場企業出資の元、株式会社アドウェイズ・スタジオ創業

2014年：前職を辞任し、すぐに株式会社時空創業し完全独立

2017年：株式会社M&AテクノロジーにてCTOとして兼業開始

好きな食べ物：会津若松の馬刺し

嫌いな食べ物：ラーメン、そば、そうめんなど



出所：当社資料

1.1 Drupalの説明

DrupalとはオープンソースのCMS（コンテンツ・マネジメント・システム）で、他にはwordpress、joomlaなどがあります。

主にWebサイトをプログラミングの知識なく管理・更新できるシステムのことをいいます。

DrupalはホワイトハウスやNASAのサイトでも利用されており、最近ではNASDAQでも採用されて、数えるだけでもかなりの大規模サイトなどで利用されています。またその背景としては主にセキュリティに強いということです。

また以前日本にドゥリスさん来日した際に、Drupalは大規模サイトに向いていると言われていたが、そうではなく、構成が複雑なサイトに向いているとおっしゃっていました。

1.2 さくらインターネットのアカウント

1. <https://secure.sakura.ad.jp/cloud> にアクセスし、「**新規登録はこちら**」をクリックし新規登録する



2. さくらのアカウントの登録が完了したら、クラウドのホーム画面に移動するので、今度はクラウドのアカウント登録を進めます。



2.1 Drupalのトップ画面

1. サーバーのセットアップが完了したらこちらの画面になります



出所：当社資料

2.2 ログイン処理

1. 登録の時に決めた、ID、Passwordでログインをします

ログイン

ログイン

アカウントの作成

パスワードを再設定

ユーザー名 *

DGTD201703

Drupalでのユーザー名を入力してください。

パスワード *

.....

パスワードを入力してください。

ログイン

2.3 アカウムの権限変更

1. 【管理 > 環境設定 > アカウムの設定】に移動する
2. デフォルト設定ですと、訪問者がユーザーが追加できるから管理者のみにします
3. アカウム登録を管理者のみに変更する

▼ 登録と削除

誰がアカウムを登録できますか？

- 管理者のみ
- 訪問者
- 訪問者が作成できるが管理者の承認が必要。

2.4 メンテナンスモードの設定

1. 【管理 > 環境設定 > メンテナンスモード】に移動する
2. 「サイトをメンテナンスモードにする」にチェックを入れて保存する

サイトをメンテナンスモードにする
訪問者へはメンテナンスモードのメッセージだけが表示されず
直接ログインできます。

3. 【管理 > 環境設定 > パフォーマンス】
4. 「キャッシュをクリア」をクリックする（そしてプライベートモードなどで確認する）

Drupal

サイトはメンテナンス中です

Drupal は現在メンテナンス中です。まもなく再開しますので、しばらくお待ちください。

5. その他メンテナンスモードで文言が変更できますので、任意でおこなってください

出所：当社資料

3.1 サイト名変更、スローガン変更

1. 【管理 > 環境設定 > サイトの基本設定】 に移動する
2. 「サイト名」「スローガン」に好きなテキストを入力して保存する（スローガンは空白でも大丈夫です）

▼ サイトの詳細

サイト名 *

Drupal Global Training Day

スローガン

Drupalを勉強するイベントです

サイトで利用するテーマによって、使われる方法が変わります。

3.2 ロゴの設定、ファビコンの設定

1. 【管理 > テーマ > Bartikの「設定」】に移動する



Bartik 8.2.7 (デフォルトテーマ)
多くのリージョンを持ったレスポンシブテーマ
[設定](#)

2. テーマとはデザインの雛形のこと、インストールするだけで、カッコいいサイトなどに簡単に変更できま

3.   場所を探し、チェックを外すとフォームが出現します

4. パソコンに入っている好きな画像をアップロードします

3.3 フロントページの設定

1. 【管理 > 環境設定 > サイトの基本設定】
2. 「フロントページ」とは、「トップページ」のこと
3. デフォルトは「node」になっているが、これは記事投稿などのこと
4. これをランディングページなどをトップページを設定できます

▼ フロントページ

デフォルトのフロントページ

http://59.106.220.72 /node

フロントページとして表示する相対URLを指定してください（任意）。空欄の場合は、デフ

3.4 エラーページの設定

1. 【管理 > 環境設定 > サイトの基本設定】
2. 403や404と書いてますが、こちらはページのアクセス権限がないときや、ページがそもそもないとき表示されるページの設定

▼ エラーページ

デフォルトの403 (access denied) ページ

このページは、ページへのユーザーアクセスが拒否された際に表示されるページです

デフォルトの404 (not found) ページ


このページは、要求された文書に該当する文書がない場合に表示されます。空白にす

4.1 CKEditor


1. 【管理 > 環境設定 > テキストフォーマットとエディター > フルHTML】へ移動する
2. エディターとは、プログラミング用のメモ帳やワードのようなもので、今回はデフォルトで入っているCKEditorを利用します。また「ベーシックHTML」「制限付きHTML」「フルHTML」があり（HTMLとはマークアップ言語）今回は一番制限のないフルHTMLを利用します。
3. デフォルトのままだと利用できる機能が少ないから追加します（アクティブツールバーに必要なものを追加する）

ツールバーの構成
ボタンをアクティブツールバーへ移動させると有効になり、利用可能なボタンへ移動させると無効になります。マウスやキーボードクリーンリーダー利用者のサポートのために提供します。空のツールバーグループは、保存の際に削除されます。

利用可能なボタン



アクティブツールバー














4.2 コンテンツの追加

1. 【管理 > コンテンツ > コンテンツを追加】へ移動する
2. コンテンツとは「記事」とか「基本ページ」のこと（wordpressなら固定ページ）。記事はブログや企業HPならお知らせなどのこと（リアルタイムなページ）基本ページは、会社概要、採用情報、IR情報など（普遍的なページ）とりあえず基本ページの追加します（タイトルと本文、タグ、サマリーの説明）

タイトル*

会社概要

本文 (概要を編集)

B I U S x^2 x_p I_x ← →          		
書式	スタイル	 ソース
会社名	DGTD株式会社	
本社	茅場町	

3. メニューリンクの生成をする

▼ メニューの設定

メニューリンクを生成

メニューリンクのタイトル

会社概要

説明

4.3 リビジョンの説明

1. ログメッセージを入れてみる

掲載
最終更新: 03/17/2017 - 22:22
投稿者: DGTD201703

新しいリビジョンの作成
リビジョンログメッセージ

バージョン管理の時に残すメッセージです。(^^) ノシ

行った変更について簡単に説明します。

2. ロールバックしてみる

リビジョンによって、コンテンツの複数のバージョンの差異を記録することができ、また古いバージョンに戻すことができます。

リビジョン	操作
03/17/2017 - 22:29 DGTD201703 が投稿 バージョン管理の時に残すメッセージです。(^^) ノシ	現在のリビジョン
03/17/2017 - 22:22 DGTD201703 が投稿	戻す ▼
03/17/2017 - 22:21 DGTD201703 が投稿	戻す ▼

出所：当社資料

4.4 メニューリンクとエイリアスの設定

1. メニューリンクのタイトルはメニューに表示される文言です
2. ウェイトは順番（軽いほうが優先されます）

▼ **メニューの設定**

メニューリンクを生成

メニューリンクのタイトル

会社概要

説明

メニューリンクの上をマウスがホバーしたときに表示されます。

上位の項目

<メインナビゲーション> ▼

ウェイト

5

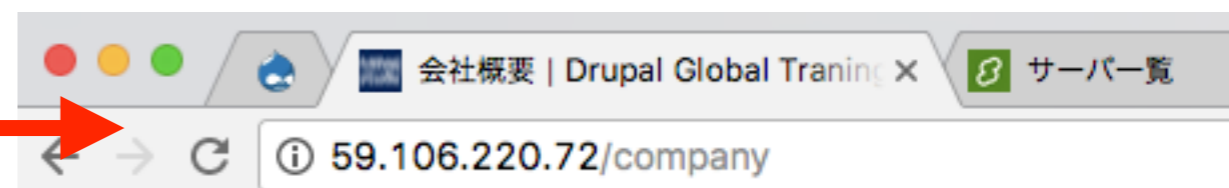
ウェイトの軽いメニューリンクは、よりウェイトの重いリンクの前に表示されます。

▼ **URLエイリアスの設定**

URLエイリアス

/company

このデータにアクセスできる代替パスを指定してください。例えば、アバウトページには「/about」と入力します。



出所：当社資料

5.1 【IMCE】 写真やドキュメントのアップロード

1. CKEditorでデフォルトのファイルのアップロードをします（代替テキストとは）
2. 【管理 > 機能拡張 > 新しいモジュールをインストール】 IMCEモジュールのインストール (<https://www.drupal.org/project/imce>) して、拡張機能画面で適用する

新しいモジュールをインストール ☆

ホーム » 管理 » 拡張

drupal.org から モジュール と テーマ を見つけることができます

次のURLからインストールする

For example: <http://ftp.drupal.org/files/projects/name.tar.gz>

Version	Download	Date
8.x-1.5	tar.gz	
7.x-1.10	tar.gz	
Development releases		
8.x-1.x-dev	tar.gz	

3. 【管理 > 機能拡張 > Imce File Manager】 のIMCEのConfigureをクリックする

▼ メディア

Imce File Manager ▶ Provides a file manager

4. Admin profileの「編集」で、「img」を追加し、CKEditorからフルHTMLの再設定をする
5. 実際にアップロードし、比較する

出所：当社資料

5.2 記事の投稿とコメントのオープン、クローズドの説明

1. 【管理 > コンテンツ > コンテンツを追加】へ移動する
2. 記事を追加してみて、コメントもしてみる
3. 投稿した内容の編集画面の右の「コメントの設定」から、「コメント」をオープン、クローズド、非表示などにしてコメントの表示を調整できる

必須フィールド

▼ デフォルト値

このフィールドのデフォルト値です。コンテンツの新規作成時に利用されます。

オープン

「コメントの投稿」権限を持つユーザーは、コメントを投稿することができます。

クローズド

ユーザーはコメントを投稿できませんが、既存のコメントは表示されます。

非表示

コメントは表示されません。

5.3 画像の位置を変えてみる

1. 【管理 > サイト構築 > コンテンツタイプ > 記事】に移動する
2. タブにある、「表示管理」へ移動し、左の「+」にて順番を変える。そうすると、記事のページの順番が変わります。自由な順番にしてみてください。

フィールド	ラベル	フォーマット
+ 画像	- 非表示 -	画像
+ タグ	上部	ラベル
+ 本文	- 非表示 -	デフォルト
+ コメント	上部	コメントリスト
+ リンク		表示

3. 画像のスタイルでサムネイルのサイズ変更で、100x100にしてみる

フィールド	ラベル	フォーマット
+ 画像	- 非表示 -	フォーマットのセッティング: 画像 画像のスタイル 大 (480x480) 画像スタイルの設 画像へのリンク なし <input type="button" value="更新"/> <input type="button" value="キャンセル"/>

出所：当社資料

5.4 コンテンツタイプを作ってみる

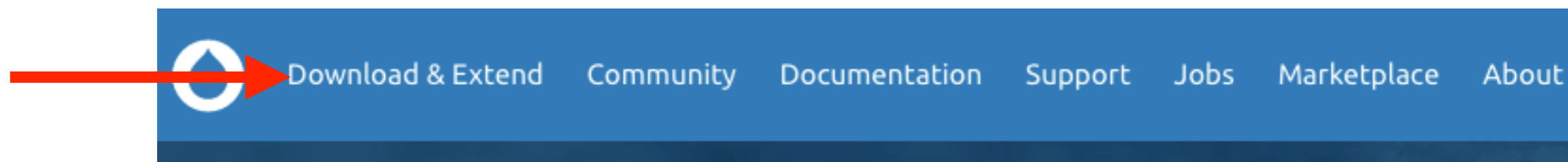
1. お知らせではタイトル、本文だけ必要、その他、動画専用のページを作りたい、写真だけのページを作りたいなど。記事、基本ページだけだと足りないので、自作のコンテンツタイプを作ってみよう。
2. 【管理 > サイト構築 > コンテンツタイプ】でコンテンツタイプの追加
3. 説明とは、コンテンツタイプ一覧画面で表示される説明です
4. 投稿前にプレビューは投稿する前にプレビューを見たいかどうかで変更します
5. 掲載オプションは、コンテンツタイプを作る時のデフォルトの設定です。先ほど色々設定したところです
6. フィールドとは、テキスト、画像、動画、タグなどコンテンツを構成する1つ1つの要素のこと
7. 今回の構成
 1. 名前 テキスト field_cat_name
 2. 種別 テキスト field_cat_type
 3. 紹介 長いテキスト field_cat_profile
 4. 画像 画像 field_cat_image
8. みなさん好きなコンテンツタイプで作ってください（10分くらい長めにとります）

6.1 テーマの紹介

1. Zen : HTML5、レスポンシブデザイン、グリッドデザイン、モバイルファーストなどに対応したテーマ
2. Omega : 拡張性があり、カスタマイズにもおすすめのグリッドデザイン・レスポンシブデザインに対応したテーマ
3. Adaptive Theme : レスポンシブデザインに対応しており、モバイルファーストなWebサイトを制作する際におすすめのテーマ
4. Bootstrap : BootstrapはウェブサイトやWebアプリケーションを作成するフロントエンドWebアプリケーションフレームワークである。タイポグラフィ、フォーム、ボタン、ナビゲーション、その他構成要素やJavaScript用拡張などがHTML及びCSSベースのデザインテンプレートとして用意されている。
5. Nexus Theme (今風のテーマ)

スマートフォン対応のデザインテンプレートへ変更

1. 【管理 > テーマ > 新しいテーマをインストール】に移動する
2. Drupal.orgのサイトにて、インストールしたいテーマのURLをコピーする【Theme】



3. インストールして適用（デフォルトに設定）

アンインストール済みテーマ



Nexus Theme 8.x-1.0-alpha3

Nexus Theme is a premium Drupal 7 theme. Developed by Devsaran.com.

[インストール](#) | [インストールしてデフォルトに設定](#)

4. スライドショーの設定を変えてみる（時間があれば）
5. ブロックリージョンの確認（これがこのテーマのブロック構成です）
6. ブロックとは、ブロックリージョンの一つ一つの要素です。

出所：当社資料

多言語ページの設定

1. 【管理 > 拡張機能】に移動し、「Configuration Translation」と「Content Translation」モジュールを有効化
2. 【管理 > 環境設定 > 言語 > 言語を追加】に移動する
3. 追加したい言語を選択するが、今回は無難に**英語**を選んで「言語を追加」をクリック
4. 今追加した英語の「編集」を選択し、英語へのインターフェースの翻訳を有効化をチェック保存する
5. タブバーに書いてある「判定と選択」をクリックし、URLの「設定ボタン」をクリックします。
6. ここでデフォルト言語の確認をします。ja が上に、enが下にあることを確認し、大丈夫ならそのまま保存します。
7. 【管理 > 環境設定 > コンテンツの言語と翻訳】に移動する
8. 「言語のカスタム設定」のコンテンツ、カスタムブロック、カスタムメニュー、タクソノミータームにチェックします
9. 「言語のカスタム設定」でチェックして生成された各項目の「作成・編集ページに言語セレクトターを表示」をチェックします
10. 「言語のカスタム設定」でチェックして生成された各項目の「翻訳可能」をすべてチェックします
11. 【管理 > サイト構築 > ブロックレイアウト】に移動する
- 12.好きな場所に「ブロックを配置」を選択して、「言語切り替え」のブロックを配置します
- 13.そのままだと切り替えても日本語なので、コンテンツの「翻訳タブ」からEnglish欄の編集を押す
- 14.コンテンツの内容を英語で入力し保存する（タイトルとボディ）

デザインテーマや拡張モジュール、ディストリビューションについて

1. 拡張モジュールのインストール方法
2. モジュールのインストールするサイトの説明
3. ディストリビューションの紹介：simplytestで、restaurantとコマースを見せる

脚注：こちらに記載されているのが全てではありません
出所：当社資料